

| | |
|--|--|
| 年度/Academic Year | 2022 |
| 授業科目名/Course Title (Japanese) | セキュアな企業と情報システム |
| 教員名/Instructor (Japanese) | 角田 仁 |
| 講義概要/Course description | |
| <p>本科目では、ITサービスマネジメント（ITIL）および情報セキュリティに関する知識を得るとともに、それらの課題と定着のポイントについて理解する。システム開発と違い、システム運用や情報セキュリティは各企業の環境や状況によって対処方法が違う。それゆえ、ケーススタディの手法を用いて、個別の事情を勘案した解決法について考える手法を学ぶ。</p> | |
| 達成目標/Course objectives | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ ITILおよび情報セキュリティの基礎的な知識を習得する。 ・ それらの課題と定着のポイントについて理解する。 ・ ケーススタディを通じて、個別の事情を勘案した解決手法を学ぶ。 | |
| 授業計画/Lecture plan | |
| 講義回 | |
| 1 | 【1日目】本科目のガイダンス。本科目の狙いと対象領域の説明。 |
| 2 | 【1日目】「イントロダクション」。「守りのIT」とは何か？「攻めのIT」と何が違うのか？ |
| 3 | 【1日目】「ITILの概論」の説明。 |
| 4 | 【1日目】「ITILの課題と定着のポイント」の解説。 |
| 5 | 【1日目】「情報セキュリティの概論（技術的対策）」の解説。 |
| 6 | 【1日目】「ケーススタディ（その1）」。一般的なケースを用いて論議する。 |
| 7 | 【2日目】「情報セキュリティの概論（組織的対策）」の解説。 |
| 8 | 【2日目】「情報セキュリティマネジメントの課題と定着のポイント」の解説。 |
| 9 | 【2日目】「ケーススタディ（その2）」。架空なケースを用いて論議する。 |
| 10 | 【2日目】「ケーススタディ（その3）」。特定企業のリアルなケースを用いて論議する。 |
| 授業方法/Method of instruction | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ ITILと情報セキュリティの解説は講義形式で実施する。 ・ ケーススタディは討論形式で実施する。 | |
| 成績評価方法/Evaluation | |

・授業への参画度：100%

参考書/Reference books

- ・「ITIL@2011 edition」
- ・「サイバーセキュリティ経営ガイドライン」
- ・「中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン」
- ・「JIS Q 27001 (ISO/IEC 27001) 」
- ・「CSIRTスタータキット」